

3. 面談者リスト

<日本側>

氏名（敬称略）	職位
エルサルバドル	
JICAエルサルバドル事務所	
那須 隆一	所長
金子 健二	次長
近藤 信孝	所員
María Benita Alvardo de Rivera	所員
在エルサルバドル日本大使館	
加来 至誠	特命全権大使
塚本 剛志	二等書記官
中米統合機構（SICA）	
齋藤 千佳	JICA長期専門家
プロジェクト専門家	
小川 正子	プロジェクト長期専門家
三上 雅弘	プロジェクト長期専門家
石原 尚子	プロジェクト長期専門家
グアテマラ	
JICAグアテマラ駐在員事務所	
斎藤 寛志	首席駐在員
青木 英剛	企画調査員
Glenda Carol Martínez F.	所員
ホンジュラス	
JICAホンジュラス事務所	
金井 優子	所員
ニカラグア	
JICAニカラグア駐在員事務所	
松木 敏彦	所員
Elizabeth Hernandez	所員
ドミニカ共和国	
JICAドミニカ共和国事務所	
篠山 和良	次長
若林 敏哉	所員
Dolis Holguín	所員

<5カ国側>

氏名（敬称略）	職位
エルサルバドル	
保健省	
Guillermo Maza	保健大臣（プロジェクトディレクター（広域・二国間））
Humberto Alicides Urbina	保健総局局長（副プロジェクトディレクター（広域・二国間））
Elena Elizabeth Reyes de Guzmán	保健総局看護課長（プロジェクトマネージャー（広域・二国間））
María Consuelo Olano de Elías	保健総局看護課長補佐（広域担当プロジェクトテクニカルマネージャー）
Sonia Margarita Centeno Rivera	保健総局看護課職員（二国間プロジェクトテクニカルマネージャー）
プロジェクト諮問委員（広域・二国間）	
Elsy Beatriz de Guzmán	諮問委員（看護教育代表者）
María Angela Elías Marroquín	諮問委員（看護師協会会長）
プロジェクト第三国専門家（広域）	
María Salomé Palacios Rivera	分野専門家（看護過程）
Patricia de Murcia	分野専門家（看護過程）
Carmen de Arriaza	分野専門家（地域看護）
María Ester López de Figueroa	分野専門家（地域看護）
María Elena de Zelaya	分野専門家（教育・臨地連携）
Rosa Amabel de Cordero	分野専門家（教育・臨地連携）
Zoila Liborio de Ramírez	分野専門家（カリキュラム）
Regina Puente de Sosa	分野専門家（カリキュラム）
Yesenia Flores de Santos	分野専門家（カリキュラム）
Concepción Bran de Casas	分野専門家（教材作成）
Sonia Guevara de Torres	分野専門家（教材作成）
Ana Vellini Guardado	分野専門家（看護倫理）
プロジェクトサイト：サンタアナ県西部地域保健事務所（二国間）	
Beatriz Ortíz de Aguilar	西部地域保健事務所長（プロジェクト実行副責任者）
Ana Miriam Guadrón de Fuentes	西部地域保健事務所看護課長（二国間協力副プロジェクトテクニカルマネージャー）

プロジェクトサイト：サンタアナ県・ファシリテーター（二国間）	
Hilda Gladis Martínez de Peñate	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター／コーディネーター
Ana Cristina Vanegas de Velásquez	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Jessica Johanna Solórzano Aguirre	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Juana Haydeé Arévalo Gálvez	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
María de Los Angeles García	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Matilde del Tránsito Alfaro Sánchez	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Mirian Elizabeth Rivera de Pacheco	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Norma Angélica Cáceres de López	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Rosa Lidia Morán de León	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Sonia Guadalupe Lemus Peñate	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Sonia Maribel Méndez Castro	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
Victoria Elizabeth Chávez de Zeledón	リプロダクティブヘルス・ファシリテーター
中米統合機構（SICA）	
Hazel Escrich	社会総合事務局長
グアテマラ	
Jorge Azzari	保健省副大臣顧問
Delia Veronica Pineda de Orellana	ナショナルプロジェクトマネージャー（NPM）
Blanca Lidia García de Carrillo	ナショナルプロジェクトテクニカルマネージャー（NPTM）
Rutilia Herrera	諮問委員（看護教育代表者）
Sandra Elizabeth Girón Mejía	諮問委員（看護師協会長）
Alba Argentina Muñoz Coronado de Galicia	カウンターパート（カリキュラム作成委員）
Barbara Evelyn Anléu Perez	カウンターパート（カリキュラム作成委員）
Irma Yolanda Vallejos Hidalgo	カウンターパート（カリキュラム作成委員）
Nancy Gabriela Agustin Barrios	カウンターパート（カリキュラム作成委員）
María Josefina Ajpop Suy	カウンターパート（地域看護委員）
Carmen Alicia Najera Hernández	カウンターパート（地域看護委員）
Ruth Corina Nóchez Marroquin	カウンターパート（地域看護委員）
Ana Lucrecia Anleu Escobar	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Evelyn Aneida Menéndez Salazar	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Nelida Francisca Estrada de León	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Vilma Noelia Cruz de Rodas	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
María Esther López Reinoso de Marroquin	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Claudia Tatuaca de Barrera	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Gilda Floridalma Yat Herrera de Ponce	カウンターパート（看護過程委員）
Sara Judith López Romero	カウンターパート（看護過程委員）
ホンジュラス	
Lesly Xiomara López	NPM
María Fidelina Flores de Euceda	NPTM
Reina Lidylia Grogan Núñez	諮問委員
Belinda E. Montejo	諮問委員
ニカラグア	
Reyna María Gutiérrez Colindres	NPM
Fátima Zúñiga Arévalo	NPTM
Martha Alicia López Cerpas	諮問委員
María Magdalena Laguna Blanco	諮問委員
ドミニカ共和国	
Ercilia Cruz de Tamayo	NPM
Minerva Hilario Peralta	NPTM
Juana María Méndez	諮問委員
Minerva Espinoza	諮問委員
Mercedes de Cena	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Ana Maritza Figuereo de Lara	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Carmen Nely Méndez Guzmán	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Luz Caridad Pantaleon	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Andrea Yuberta Miranda Villalona	カウンターパート（教育・臨地連携委員）
Berta De la Cruz	ファシリテーター（教育・臨地連携委員）
Dircia Sierra R.	ファシリテーター（教育・臨地連携委員）
Flor Maria Martinez Mateo	ファシリテーター（教育・臨地連携委員）
Altagracia Josefina Ramírez	ファシリテーター（教育・臨地連携委員）
Asunción Ledesma Muñoz	カウンターパート（看護過程委員）
María Yanira Mella Turbi	カウンターパート（看護過程委員）
Nuris Jocelin Reyes Mercedes	カウンターパート（看護過程委員）
Paulina Contreras Heredia	カウンターパート（看護過程委員）

Milagros González Germosen	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Carmen Luisa Payano Pinales	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Luz Esther Nuñez Valdez	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Zoila Iluminada del Carmen Taveras Guzman	カウンターパート（リプロダクティブヘルス委員）
Vicenta Herrera Ureña	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Rosa María Reinoso Gil	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Damaris Rosa	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Nieve L. Méndez	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Miriam Altagracia Jiménez	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Juana Lisardo	ファシリテーター（リプロダクティブヘルス委員）
Ana Maria Solis	カウンターパート（地域看護委員）
Maritza Pérez	カウンターパート（地域看護委員）
Niurka Esther Gómez	カウンターパート（地域看護委員）
Faviola Mateo	カウンターパート（地域看護委員）
Dulce María García	ファシリテーター（地域看護委員）
Benita Aria Perez	ファシリテーター（地域看護委員）
Marcelina Aurora López	ファシリテーター（地域看護委員）
Ana Altagracia Ramos	ファシリテーター（地域看護委員）
Blasina Rojas	ファシリテーター（地域看護委員）
Ana Luisa Sena	ファシリテーター（地域看護委員）
Altagracia de la Cruz	ファシリテーター（地域看護委員）
María Josefina Ulloa	ファシリテーター（地域看護委員）
Griselda Gálvez Marte	ファシリテーター（地域看護委員）
Ana Maria Vizcaino	ファシリテーター（地域看護委員）

4. 評価ツール

「広域」の評価

評価対象	評価内容	評価用具	評価者
CP	教育方法 A +教育内容 B	質問紙法	ファシリテーター
ファシリテーター	A + B	質問紙法	受講看護師
看護師（教育機関教育者を含む）	B + 関連する看護技術項目リスト C （実践の可能性を問う） C の中で実践能力をみる技術（重要項目を2つ程度選定） D	質問紙法 観察法 （チェックリスト）	ファシリテーター ・ ファシリテーター ・ 医療関係従事者
教育機関教育者	A + B	質問紙法	学生
学生	B + C1 D1 ↑ 学生のレベルとする	質問紙法 観察法 （チェックリスト）	教育機関教育者・臨地指導者

「バイ」の評価

評価対象	評価内容	評価用具	評価者
ファシリテーター	教育方法 A +教育内容 B	質問紙法	受講看護師
看護師	B の理解+ 関連する看護技術項目リスト C （実践の可能性を問う） C の中で実践能力を見る技術（重要項目を2つ程度選定） D	質問紙法 観察法 （チェックリスト法）	・ ファシリテーター ・ ファシリテーター ・ 医療関係従事者

質問紙の構成

評価対象の属性：

- ・ CP,ファシリテーターの場合：講師の特定ができること
- ・ 受講看護師の場合：年齢、経験年数
- ・ 学生の場合：学年、所属教育機関

+

調査内容：

1. 教育方法

A

2. 教育内容

B

3. 影響要因

ファシリテーターへの内容 B1 + C

看護師への内容 B2 + C

- ・ 個人の内容への関心
- ・ 参加への関心 など
- ・ 教育方法への好み など

注1) 上記の1, 2, 3については、5段階のスケールを作る。

注2) B1とB2は評価対象によって、必要に応じて異なる教育内容を組み入れることを表す。

注3) Cの内容は、関連する看護技術項目リストを作成し、それらについて、できるかどうかの認識を問う。

注4) 別表Dの実践能力の観察については、Cの中から最も重要なもの、あるいは他に活用できる中心となる技術を2つ位選び、重要なテクニックを中心としたチェックリストで観察する。

注5) 「広域」の評価のC1とD1については、学生への期待レベルで表現を変更する。

5. 評価グリッド

エルサルバドル継続教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
計画	プロジェクトの要約(上位目標、プロジェクト目標、アウトプット)の定義は明確か?	プロジェクト目標の「助産分野の継続教育の研修の質の向上」とは具体的に何を示すか? (研修運営・内容の質の向上か?それとも、研修の結果得られる看護職のケア(パフォーマンス)の向上か?)	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
		上位目標の「看護職による助産分野の看護サービスの向上」の定義は?(看護職が提供するサービスの向上か?それとも、サービス提供の結果もたらされる結果か?)	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
		成果4の示す「自立発展」とは具体的に何を示すか? (指標「運営・管理マニュアル」によって、成果の達成状況を図るとするのであれば、これは成果3の継続教育研修の運営・管理体制と同じことを示すのではないか?)	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
		各指標は各目標の達成を端的に示しているか?(各指標の内容は明確であるか?)	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
	上位目標の「サンタ・アナ県、ソンソナテ県、アウアチャパン県における看護職による助産分野の看護サービスの向上」を指標【2013年までに、自宅分娩及び伝統的産婆による分娩数が減少し、施設分娩数が増加することによって測ることができるか?(この指標は、サービスの向上の結果もたらされるアウトカムではないか?)	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家	
		上位目標の「サンタ・アナ県、ソンソナテ県、アウアチャパン県における看護職による助産分野の看護サービスの向上」を指標【2013年までに、妊産婦死亡数が3割減少することによって測ることができるか?(この指標は、サービスの向上の結果もたらされるアウトカムではないか?)	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
		上位目標の「サンタ・アナ県、ソンソナテ県、アウアチャパン県における看護職による助産分野の看護サービスの向上」を指標としてみていくために、周産期ケアや妊産婦検診などは指標に含まれないか?	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
		2013年までに妊産婦死亡数を3割減少させることは、助産分野の看護サービスの向上だけでは難しいのではないか?(他に緊急産科ケアやリファラル体制の整備も必要となってくるのではないか?)	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル NPTM	日本人専門家
	各アウトプットに関して、中間評価時期までに達成されているレベルはどのくらいか?		プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家	日本人専門家 別ファイルにて質問			
						エルサルバドル NPTM		
実績	投入は計画どおりに実施されているか?	日本側の具体的な投入は計画通りに行われているか?	・当初計画との比較 ・投入内容の適切性	・専門家投入のタイミング、分野、人数 ・資機材供与のタイミング、種類、数量 ・ローコスト支援の実績 ・カウンターパート研修のタイミング、内容、受け入れ人数	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	プロジェクト報告書		日本人専門家 エルサルバドル NPTM
		エルサルバドル側の具体的な投入は計画通りに行われているか?	・当初計画との比較 ・投入内容の適切性	・カウンターパート配置の実績 ・ローコスト負担の実績 ・プロジェクト事務所・設備の提供				日本人専門家 エルサルバドル NPTM
						プロジェクト報告書		

エルサルバドル継続教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
	活動は計画どおりに実施されているか？		当初計画との比較、進捗	・活動計画と活動実績の確認 ・活動阻害・促進要因は何か？	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
								エルサルバドルNPTM
							プロジェクト報告書	エルサルバドルファシリテーター
各活動はアウトプットの達成に十分か？	十分に実施されていない活動や効果が十分でない活動があるか？	活動内容の適切性	活動内容の検証 ・実施された活動以外に必要なものがあつたか？ ・不必要な活動はなかつたか？ ・投入が効果的にアウトプットへと変えられたか？	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	活動実績表			
								日本人専門家 (活動実績表とともに質問)
								パラグアイ専門家
								エルサルバドルNPTM
								エルサルバドルファシリテーター
							プロジェクト報告書	
アウトプットは計画通りに達成されているか？ (中間目標含む)	アウトプット1は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット1: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修プロセスが確立・実施される	指標の達成度	指標1-1 「研修プログラム」が作成される	・研修プログラム文書 ・研修マニュアル、教材			プロジェクトチーム	
			指標1-2 「研修実施計画」が作成される	・プロジェクト報告書 ・指導者能力チェックリスト			プロジェクトチーム	
			指標1-3 12名のファシリテーターが研修指導者として養成される	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	
			指標1-4 「プロジェクト終了時までに、サンタ・アナ県の研修受講者対象者の80%以上が研修を受講する」	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	
アウトプット2は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット2: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修のモニタリング・評価方法が確立・実施される		指標の達成度	指標2-1 「研修モニタリング・評価基準」が作成される	・研修モニタリング・評価基準文書			プロジェクトチーム	
			指標2-2 「プロジェクト終了時までに」、研修受講者のいる施設の100%が研修モニタリングを受けている	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	
			指標2-3 研修モニタリング・評価の結果、必要であれば「研修プログラム」が改定される	・研修プログラム改訂版文書			プロジェクトチーム	
アウトプット3は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット3: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修		指標の達成度	指標3 サンタ・アナ県西部地域保健事務所看護課による研修とモニタリング・評価が計画通り実施される	・研修・モニタリング・評価実施記録			プロジェクトチーム	
アウトプット4は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット4: 自立発展のための活動が推進される		指標の達成度	指標4-1 「運営・管理マニュアル」が策定される	・運営管理マニュアル			プロジェクトチーム	
			指標4-2 ソソナテ県8名、アウアチャパン県8名、計16名の研修ファシリテーターが養成される	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	

エルサルバドル継続教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	主設問	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
		副設問					文献レビュー	インタビュー	質問票
プロジェクト目標は達成される見込みはあるか？	プロジェクト中間地点におけるプロジェクト目標はどこまで達成されることが目標で、現在はどこまで達成されているか？ プロジェクト目標： サンタ・アナ県における看護職に対する助産分野の継続教育の研修の質を向上する	プロジェクト目標は達成される見込みはあるか？	プロジェクト中間地点におけるプロジェクト目標はどこまで達成されることが目標で、現在はどこまで達成されているか？	プロジェクト目標達成度	ファシリテーターが研修受講者による5段階評価で3.5以上の評価を得る	・アンケート調査			プロジェクトチーム
					研修受講者のケアが他医療従事者による5段階評価で3.5以上の評価を得る(これは上位目標達成見込みを図る指標となるのではないか？)	・アンケート調査			プロジェクトチーム
					「研修プログラム」、「研修実施計画」が保健省から看護継続教育モデルとして承認される	・プロジェクト報告書 ・継続教育運営委員会報告書			プロジェクトチーム
					「研修モニタリング基準」が保健省からモデルとして承認される	・プロジェクト報告書 ・継続教育運営委員会報告書			プロジェクトチーム
									日本人専門家
					補足情報： 研修のプロセス(アウトプット1)が明確になったことにより、研修の質がどのように変化したか？ ・ad hoc だった研修が系統だっで行われ、その結果研修の質の改善に結びついた例などがあるか？	・カウンターパート ・専門家 ・研修受講生			エルサルバドル NPTM
									エルサルバドル ファシリテーター
								研修受講者 (サンタ・アナ県の助産に携わる看護師)	
					補足情報： 研修のモニタリング・評価方法が確立・実施(アウトプット2)されることにより、研修の質がどのように変化したか？ ・モニタリング・評価の導入により、次なる研修にその結果がフィードバックされ、実際に研修が改善された例などがあるか？	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
									エルサルバドル NPTM
									エルサルバドル ファシリテーター
					補足情報： 研修の運営・管理体制が改善したことにより、研修の質がどのように変化したか？ ・研修運営・管理体制が改善したことにより、研修の質の改善にどのように寄与しているか？	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
									エルサルバドル NPTM
									エルサルバドル ファシリテーター
				日本人専門家					
				パラグアイ専門家					
				エルサルバドル NPTM					
				エルサルバドル ファシリテーター					
上位目標の達成の見込みはあるか？	プロジェクト中間地点において上位目標の達成見込みは予測できるか？ 上位目標： サンタ・アナ県、ソソナテ県、アウアチャパン県における看護職による助産分野の看護サービスが向上する				・2013年までに、自宅分娩及び伝統的産婆による分娩数が減少し、施設分娩数が増加する	・保健省統計局の統計資料			プロジェクトチーム
					・2013年までに、看護師による助産分野の保健医療サービスが、クライアントによって高い評価を受ける(10段階評価で6以上)	・クライアントに対する満足度調査(出口調査)			プロジェクトチーム

エルサルバドル継続教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
			上位目標達成見込み	・2013年までに、妊産婦死亡率が3割減少する	・保健省統計局の統計資料 ・母性分野の保健指標 (PAHO/WHO)			プロジェクトチーム
				補足情報: 研修受講者の知識・技術が改善しているか?	もしあれば、研修受講者の知識・技術に関するスコア等 (研修前後の)	研修受講者のスコア		
				補足情報: 研修受講者の研修による態度の変化、実際の現場での実践状況	・研修受講者の態度 ・実際の現場での実践状況		研修受講者 (サンタ・アナ県の助産に携わる看護師)	
実施プロセス	技術移転の方法に問題はないか?	どのようなプロセスで専門家から、最終受益者へ技術移転が実施されているか?		・専門家からC/Pへの技術移転状況	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 ・組織図		日本人専門家	
					プロジェクト報告書		エルサルバドル NPTM	
プロジェクトの運営管理に問題はないか?	プロジェクトにおいて、どのような指標、事象を誰がモニターしているのか?			・モニタリング方法 ・業務報告会議の開催頻度 ・業務報告書の作成頻度 ・結果のフィードバック状況 ・外部条件の変化に応じた対応の経験	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
					プロジェクト報告書		エルサルバドル ファシリテーター	
							エルサルバドル NPTM	
プロジェクト実施の際に、どういったことが予想以上に手間がかかったか?				・意思決定システム ・問題解決プロセス (問題認識の共有含む) ・専門家とC/Pとのコミュニケーション状況 ・信頼関係の構築	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
							パラグアイ専門家	
							エルサルバドル NPTM	
							エルサルバドル ファシリテーター	
JOCVがサンタアナ県に派遣され、実際ファシリテーターとともに研修活動に携わることができるか? 緩やかな連携をもつことによって、プロジェクトの運営にどのような影響をもたらしているか?				・JOCVの派遣状況 ・JOCVの研修活動への関与 ・専門家、CPとJOCVとの連携状況	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
							エルサルバドル ファシリテーター	
					プロジェクト報告書	(時間があれば) JOCV		
本プロジェクトにおいてJICA本部・在外事務所に対してどのような支援を求めているか?				・プロジェクト実施中のモニタリング状況 (軌道修正への迅速な対応・助言はあったか?) ・現場との十分なコミュニケーション ・国内の関係機関との連携	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
					プロジェクト報告書			
実施機関やカウンターパートのプロジェクトに対する認識は高いか?	実施機関やC/P達はプロジェクトの意味と、プロジェクトの目指す方向性を正しく理解しているか?			・C/Pのオーナーシップ ・Project Angelesの意味確認 ・プロジェクトの方向性	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
							パラグアイ専門家	
							エルサルバドル NPTM	

エルサルバドル継続教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
								エルサルバドル ファシリテーター
適切なカウンターパート (プロジェクト実施者)が 割り当てられたか?	委員会の設置、研修の実施等において 十分な能力を持つCPが割り当てら れたか?			・カウンターパートの役職、業 務内容、義務、権限、能力 ・組織図	・プロジェクト報告 書 ・専門家	プロジェクト報告 書		日本人専門家
						組織図		
専門家はプロジェクトに 対して適切であったか?	専門家の分野、派遣時期、指導内容 等はプロジェクト目標、成果の達成等 に合わせて適切に計画され、派遣され たか?			・専門家の配置、業務内 容、義務、権限、能力	・カウンタ ーパート ・専門家			日本人専門家
								パラグアイ専門家
								エルサルバドル NPTM
								エルサルバドル ファシリテーター
プロジェクトの実施過程で生じている問題や、効果発現に影響を与 えた要因は何か?				プロジェクトにおける問題点、 プロジェクトの実施過程にお ける阻害要因・促進要因	・プロジェクト 報告書 ・カウンタ ーパート ・専門家		日本人専門家	
								パラグアイ専門家
								エルサルバドル NPTM
								エルサルバドル ファシリテーター
他ドナー・支援団体との 連携は適切に行われているか?	FUDENによって実施されるプロジェク トやUSAIDによって開設されたリプロ ダクティブヘルスの研修施設開設と いった他ドナーによるプロジェクトの方 向性と本プロジェクトの方向性が、どの 部分で一致しており、今後どのような 連携が考えられるか?			・助産分野の看護教育に対 する他ドナーの支援の有無、 もし支援団体がある場合、そ の協力体制の状況	・プロジェクト 報告書 ・カウンタ ーパート ・専門家 (あればドナー 資料)	プロジェクト報告 書		
								保健省
								エルサルバドル NPTM
								エルサルバドル ファシリテーター
						ドナー資料		

エルサルバドル継続教育
評価グリッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
妥当性	【必要性】プロジェクトは対象地域・社会のニーズに合致していたか？	看護師による助産サービス、看護サービスの改善は地域社会に望まれているか？		・「エ」国社会における助産分野の看護サービスに係る状況	・保健省 ・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書 ・保健関連指標	保健省	日本人専門家	エルサルバドル NPTM
	【必要性】ターゲットグループのニーズに合致しているか？	看護指導者は自分の助産分野にかかる教育技術を向上したいと考えているか？		・「エ」国またはサンタ・アナ県の看護指導者(ファシリテーター)の能力 ・「エ」国の助産分野の継続教育研修の整備状況	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書	保健省		エルサルバドル ファシリテーター
		看護師は自分の助産技術を向上したいと考えているか？		・「エ」国またはサンタ・アナ県の助産技術のレベル ・看護師の意向	・保健省 ・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書 (可能であれば現任看護師)	保健省		エルサルバドル ファシリテーター
	【優先度】相手国の開発政策との整合性はあるか？	「エ」国の国家政策は保健分野の母子保健分野の改善(助産分野の看護サービスの向上、または看護職に対する助産分野の研修の質の向上)を推進しているか？	人材育成政策		・保健省	人材育成分野保健政策		保健省
		「エ」国保健省は助産分野の看護サービスの向上を保健計画として重視しているか？	保健セクター政策		・保健省	看護サービス分野保健政策		保健省
	【優先度】日本の援助政策・JICA国別事業実施計画との整合性はあるか？	我が国の開発戦略と合致しているか？	対「エ」国ODA政策(国別援助方針)		・国別データブック ・外務省ODA基本方針	ODA政策		
		プロジェクトの方向性はJICAの国別事業実施計画と合致しているか？	JICA国別事業実施計画		・JICA国別事業実施計画 ・JICA関係者	JICA国別事業実施計画	JICA関係者	
【手段としての適切性】プロジェクトは被援助国の対象分野・セクターの開発課題に対する効果を上げる戦略として適切か？		対象地域としてサンタ・アナ県を選択したことはプロジェクト中間地点においても適切であるといえるか？		・プロジェクト計画の設定根拠 ・課題に対しての実施根拠	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 ・保健省			保健省
								日本人専門家
【手段としての適切性】ターゲットグループの選定は適正だったか？(対象、規模、男女比等)		改善効果のあるターゲットグループが選択されているか？		・ターゲットグループの設定根拠 ・課題に対しての実施根拠	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	保健省		日本人専門家

エルサルバドル継続教育
評価グッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
					・保健省			エルサルバドル NPTM
	【手段としての適切性】 看護職に対する助産分野の継続教育の研修の質の向上を図る上で、日本の技術の優位性はあるか？	日本が既に支援した「エルサルバドル看護教育強化プロジェクト」(1997年6月～2002年5月)、またJICAによる他のプロジェクトのどういった知見・成果・援助技術が本プロジェクトに利用されているか？			・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家 パラグアイ専門家 エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター
	【その他】 プロジェクト実施期間、プロジェクトを取り巻く環境(政策、経済、社会など)の変化はあったか？				・「エ」国の大幅な政策変更の有無 ・経済状況・社会状況の有無		日本人専門家	エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター
有効性	【プロジェクト目標の達成予測】 プロジェクト目標はプロジェクト期間内に達成可能か？(実績の検証結果)	サンタ・アナ県における看護職に対する助産分野の継続教育の研修の質が向上する見込みはあるか？	プロジェクト目標の達成度 投入実績 活動の状況	計画と実績	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
	【因果関係】 各アウトプットはプロジェクト目標の達成に寄与するか(または、アウトプットが他のアウトプットの達成に寄与するか)？ 「アウトプットが産出されればプロジェクト目標が達成できるだろう」という論理にないか？	アウトプット1「サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修プロセスが確立・実施される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター
		アウトプット2「サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修のモニタリング・評価方法が確立・実施される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター
		アウトプット3「サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修の運営・管理体制が改善される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター
		アウトプット1は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在ほどまで達成されているか？ アウトプット1: 看護基礎教育指導者に対する教育が改善される	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	エルサルバドル NPTM エルサルバドル ファシリテーター

エルサルバドル継続教育
評価グリッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
						プロジェクト報告書		
	【因果関係】プロジェクト目標を達成するために満たされるべき外部条件(プロジェクトの外側のリスク)は何かあるか?現時点においても外部条件は正しいか?	プロジェクト目標の外部条件「プロジェクトによって育成されたファシリテーターが継続的に機能する」の「機能」とは具体的にどのような状況を指すのか?	論理の確認	外部要因とプロジェクト目標との論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
						プロジェクト報告書	エルサルバドルNPTM	
							エルサルバドルファシリテーター	
						プロジェクト報告書		
効率性	【アウトプットの産出】アウトプットの達成状況は適切か? (実績の検証結果)	アウトプット1は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット1: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修プロセスが確立・実施される		達成度 /アウトプットの達成状況				*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する
		アウトプット2は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット2: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修のモニタリング・評価方法が確立・実施される		達成度 /アウトプットの達成状況				*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する
		アウトプット3は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット3: サンタ・アナ県において、看護職に対する助産分野の継続教育研修の運営・管理体制が改善される		達成度 /アウトプットの達成状況				*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する
		アウトプット4は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット4: 自立発展のための活動が推進される		達成度 /アウトプットの達成状況				*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する
	【アウトプットの産出】アウトプットの達成への促進・阻害要因はあったか?	アウトプットがうまく産出されていない場合、それを阻害する要因は何か? あるいは、アウトプットの産出が促進されている場合、その要因は何か?		アウトプット産生の促進・阻害要因	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
								パラグアイ専門家
						プロジェクト報告書	エルサルバドルNPTM	
							エルサルバドルファシリテーター	
						プロジェクト報告書		
	【アウトプットの産出】アウトプット達成を促進・阻害する要因はあるか?	JOCVの活動によって、育成されたファシリテーターの機能が、各県で促進されているか?		アウトプット産生の貢献要因・阻害要因の有無	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドルNPTM	
							エルサルバドルファシリテーター	
						プロジェクト報告書		
	【因果関係】各活動はアウトプットの達成に十分か?	プロジェクトで行われている活動はアウトプットを達成するために十分だったか?					日本人専門家	
								パラグアイ専門家

エルサルバドル継続教育
評価グッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
【因果関係】 投入はアウトプット達成に十分か？(機材、本邦研修、専門家(長期・短期)、現地経費、「エ」国側負担など)	投入はアウトプット達成に十分か？	計画と実績の比較	計画と活動実績	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			エルサルバドル NPTM	
					プロジェクト報告書		エルサルバドル ファシリテーター	
	無駄な投入・コストはないか？ プロジェクトはコスト削減努力を行っているか？	計画と実績の比較	計画と実績の比較	計画と投入実績 ・ 専門家派遣実績 ・ 資機材供与実績 ・ カウンターパートの研修実績 ・ ローカルコストの支援実績 プロジェクトの意見	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			日本人専門家
						プロジェクト報告書		エルサルバドル NPTM
	投入の時期は適切か？	計画と実績の比較	計画と実績の比較	計画と投入実績 ・ 専門家派遣実績 ・ 資機材供与実績 ・ カウンターパートの研修実績 ・ ローカルコストの支援実績 プロジェクトの意見	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			日本人専門家
						プロジェクト報告書		エルサルバドル NPTM
投入の質は適切か？	計画と実績の比較	計画と実績の比較	計画と投入実績 ・ 専門家派遣実績 ・ 資機材供与実績 ・ カウンターパートの研修実績 ・ ローカルコストの支援実績 プロジェクトの意見	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			日本人専門家	
					プロジェクト報告書		エルサルバドル NPTM	
投入はプロジェクト目標の達成に直接的に貢献するか？	計画と実績の比較	計画と実績の比較	アウトプット産出に貢献しなかった投入の有無	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家		
					プロジェクト報告書		エルサルバドル NPTM	
【上位目標達成の見込み】 (投入・アウトプットの実績、活動の状況に照らし合わせて) 上位目標はプロジェクトの効果として発現が見込まれるか？			上位目標の達成見込み	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する				

エルサルバドル継続教育
評価グリッド(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
インパクト	【上位目標の達成見込み】 上位目標を達成する要因があるか？	正常分娩の介助は看護師の業務とする保健省の方針と、すべての分娩介助は医師の業務と考える臨床医との考え方の相違が、上位目標達成にどのように影響を及ぼすことが予想されるか？また、それを回避するにはどういった対策がなされるべきか？		・保健省の方針	<ul style="list-style-type: none"> 「エ」国保健省の政策方針 プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 			日本人専門家
								保健省
								エルサルバドルNPTM
						プロジェクト報告書		エルサルバドルファシリテーター
【因果関係】 上位目標とプロジェクト目標は乖離していないか？	<p>・サンタ・アナ県における看護職に対する助産分野の継続教育の研修の質が向上したのち、2013年(プロジェクト終了後3年後)までに、サンタ・アナ県、ソソナテ県、アウアチャパン県において、看護職による助産分野のサービスが向上することが可能か？ ⇒研修の質が向上した後に、研修受講者の知識が向上し、その上受講者の態度が高められ、実際に実践として医療現場において質の高いサービスが提供される。このようなロジックにおいて、現行計画ではプロ目から上位目標への乖離があるのではないか？</p> <p>看護職の助産分野の継続教育の研修の質の向上と上位目標の指標である妊産婦死亡数の減少の因果関係に乖離はないか？看護職の助産分野の継続教育研修の質の改善だけで、2013年に妊産婦死亡数を3割減少することは可能か？(緊急産科ケア、リファラル体制の整備等他の関与も必要となるのではないか？)</p>		<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトデザインの論理性 プロジェクト計画と実際の状況との比較 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 		保健省		
							日本人専門家	
							エルサルバドルNPTM	
					プロジェクト報告書			
【波及効果】 正負のインパクト(政策、社会、文化、環境、技術などの視点で)が発生したか？			<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトデザインの論理性 プロジェクト計画と実際の状況との比較 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省 プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 		保健省		
							日本人専門家	
							エルサルバドルNPTM	
					プロジェクト報告書		エルサルバドルファシリテーター	
【波及効果】 プロジェクト目標から上位目標に至るまでの外部条件は現時点においても正しいか？外部条件が満たされる可能性は高いか？	研修受講者が働く医療施設(Centro de Salud)での妊産婦ケアに必要なとされる医療器材の現在の整備状況はどうか？今後の整備予定は？		<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト開始時から比較した研修受講者が働くCentro de Saludにおける医療器材の整備状況 サンタ・アナ県西部地域保健事務所(保健省)とFUDEN(スペインのNGO)や米州開発銀行(IDB)との器材供与に関する連携状況 サンタ・アナ県西部地域保健事務所の保健省への不足分医療器材の申請状況 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省 プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 			日本人専門家	
							エルサルバドルNPTM	
							保健省	
							サンタ・アナ県西部地域保健事務所	
					研修受講者(サンタ・アナ県の助産に携わる看護師)			

エルサルバドル継続教育
評価グッド(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection			
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票	
		サンタ・アナ県のリプロダクティブヘルスに係る環境・状況に大きな変化は起きていないか？		<ul style="list-style-type: none"> ・サンタ・アナ県の医療施設の数 ・サンタ・アナ県の分娩数(施設分娩数) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 	プロジェクト報告書		保健省	
								サンタ・アナ県西部地域保健事務所	
									日本人専門家
		プロジェクト報告書							
		「エ」国における看護政策が、プロジェクト終了後もサンタ・アナ県の助産分野の継続教育研修を支援していくか？		<ul style="list-style-type: none"> ・「エ」国の保健政策(看護教育) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			保健省	
							サンタ・アナ県西部地域保健事務所		
									日本人専門家
		プロジェクト報告書							
	【波及効果】 上位目標を達成するために、他に満たされるべき条件が存在するか？	《波及効果をもたらすための普及の仕組みの確認》 サンタ・アナ県における看護職の助産分野の継続教育研修がソノソナ県、アウアチャパン県においても実施される仕組みが存在するか？ 本来上位目標の外部条件に関してはプロジェクトでは関与しない仕組み外の事象を確認するのであるが、このプロジェクトではアウトプット4として自立発展のための活動が推進されており、その中でソノソナ県とアウアチャパン県の研修ファシリテーターが育成されている。しかし、実際のモニタリング・評価活動に関してはサンタ・アナ県のみ実施されている。ファシリテーターの育成のみで上位目標の達成が可能となるか？だが、2県のファシリテーターへの研修を行うか？		<ul style="list-style-type: none"> ・看護職の助産分野の継続教育研修をサンタ・アナ県以外へ普及する仕組みの有無 ・サンタ・アナ県での成果の保健省へのフィードバック状況 ・各県のファシリテーター養成の研修計画の有無(プロジェクトの枠外で策定されているか？) ・各県における研修経費の確保の有無 ・西部保健地域ファシリテーターが保健大臣によって認定されているか？(保健省によって認定された資格・職位として位置づけられているか？) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			保健省	
								エルサルバドルファシリテーター	
									日本人専門家
		《プロジェクトによって実施された研修による受講生の能力向上について現状の確認》 サンタ・アナ県におけるプロジェクトによる看護職の助産分野の継続教育の研修受講生の知識・技術が、研修によって改善したか？		<ul style="list-style-type: none"> 《研修受講生の能力の評価》 ・研修受講生の知識・技術の改善状況(もしあれば、研修前後のテストスコア) ・研修受講生の研修受講後のプロジェクトによるモニタリング結果(研修受講後の現場でのパフォーマンス) 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講生へのインタビュー ・研修前後のテスト結果、モニタリング・評価結果(プロジェクトが持っているか？) 	研修受講者のスコア		日本人専門家	
								エルサルバドルファシリテーター	
								研修受講者(サンタ・アナ県の助産に携わる看護職)	
自立発展性	保健省は看護職の助産分野の研修の質の向上をプロジェクト終了後も引き続き維持・継続できるか？ (財政、政策、人的資源、技術などの視点から)	【財政面】 現在実施されている研修の質の向上を、プロジェクト終了後も継続するための予算を保健省看護課が確保できる見込みはあるか？		<ul style="list-style-type: none"> 政府の方針とプロジェクトの関連 ・経常経費を含む予算の確保は行われているか？「エ」国側の予算措置は十分講じられているか？ ・プロジェクト実施により将来の予算が増える可能性はどの程度あるか？ ・研修予算確保のための対策は十分か？ ・研修改善に向けての研修プログラムを今後改善するための予算が設けられているか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 	プロジェクト報告書		保健省	
								サンタ・アナ県西部地域保健事務所	
									日本人専門家
		【政策・制度面】 現在実施されている研修の質の向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するために「エ」国ではどのような政策が必要か？		<ul style="list-style-type: none"> 政府の方針とプロジェクトの関連 ・現在の政策、将来的な展望 ・看護職の助産分野の継続教育研修をサンタ・アナ県以外へ普及する仕組みの有無 ・サンタ・アナ県での成果の保健省へのフィードバック 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 	プロジェクト報告書		保健省	
								サンタ・アナ県西部地域保健事務所	

エルサルバドル継続教育
評価グリッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection					
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票			
				<ul style="list-style-type: none"> ・各県のファシリテーター養成の研修計画の有無(プロジェクトの枠外で策定されているか?) ・西部保健地域ファシリテーターが保健大臣によって認定されているか?(保健省によって認定された資格・職位として位置づけられているのか?) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターパート ・専門家 						
						<p>【人的資源・組織面】 現在実施されている助産分野の継続教育の研修の質の向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するために、具体的にどのような人材を配置する計画があるか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織変更予定の有無 ・組織図・人員配置状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			保健省
											日本人専門家
											サンタ・アナ県西部地域保健事務所
									プロジェクト報告書		
									組織図		
<p>【技術面】 現在実施されている助産分野の継続教育の研修の質の向上に係る活動は、保健省看護課がプロジェクト終了後どうしたら継続が可能であるか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政策方針とプロジェクトの関連 ・プロジェクトで用いられる技術移転の手法は受容されつつあるか?(技術レベル、社会的・習慣的要因など) ・資機材の維持管理は適切に行われているか? ・普及のメカニズムはプロジェクトに取り込まれているか? ・実施機関が普及のメカニズムを維持できる可能性はどの程度あるのか?(プロジェクトで設置された委員会(何の委員会か確認する)がプロジェクト終了後も効果的に機能することができるのか?) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			保健省						
					サンタ・アナ県西部地域保健事務所						
					エルサルバドルNPTM						
					エルサルバドルファシリテーター						
			プロジェクト報告書								
<p>【社会・文化・環境面】 プロジェクトの持続的効果を妨げる原因となるものが現段階で考えられるか?</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			日本人専門家				
							パラグアイ専門家				
							エルサルバドルNPTM				
							エルサルバドルファシリテーター				
					プロジェクト報告書						

広域基礎教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection				
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票		
計画	プロジェクトの要約(上位目標、プロジェクト目標、アウトプット)の定義は明確か?	プロジェクト目標の「看護基礎教育指導者の能力」とは具体的に何を示すか? (どの分野の能力が強化されるのか?ある特定の専門分野か、それとも教授法についてか?)	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家		
						エルサルバドル専門家				
						4カ国PTM				
								日本人専門家		
						エルサルバドル専門家				
						4カ国PTM				
	上位目標の「中米カリブ地域」とはプロジェクトのターゲット地域である5ヶ国を指すのか、それとも、プロジェクト対象地域以外の諸国も含まれるのか?	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家		
								エルサルバドル専門家		
								4カ国PTM		
上位目標の「看護教育の質」の具体的な定義は何か? →ネットワークが構築され、定期的な情報交換を行うことによってプロジェクトはどうなることを最終的に目指しているのか?	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家			
							エルサルバドル専門家			
							4カ国PTM			
成果4の示す「自立発展」とは具体的に何の自立発展を示すのか?	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識 (成果4の指標にある教育・臨床連携委員会規約、各種委員会、モニタリング・評価結果に基づく問題点の改善により、何が自立発展していくのか?)	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家			
							エルサルバドル専門家			
							4カ国PTM			
各アウトプットに関して、中間評価時期までに達成されているレベルはどのくらいか?	プロジェクト用語の確認	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	プロジェクト用語の定義 プロジェクト関係者の認識	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家			
							エルサルバドル専門家			
							4カ国PTM			
各指標は各目標の達成を端的に示しているか?(各指標の内容は明確であるか?)	プロジェクト計画の確認	プロジェクト目標の指標に関して、看護基礎教育指導者の能力を学生の視点、学生の能力からみただけで十分であるか?	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識 (学生自身への教育内容の質の可否も学生の能力向上には大きく影響するのではないか?) TOTによる基礎教育指導者の能力の向上は、教授法を得たか、プロジェクトが関与した分野に関して教える自信がついたか、今後どのように教えていくか、といったデータが看護基礎教育指導者の能力を端的に表すのではないか?)	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家			
							エルサルバドル専門家			
							4カ国PTM			

広域基礎教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
		上位目標の「看護教育の質」を図る指標である「ネットワーク」と「定期的な情報交換」が作られているのをどのように確認するか？何をもちて構築されたといえるか？	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識 (実際のウェブの閲覧回数、意見交換の頻度等がそれを表すか？)	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
		成果3の教育(学校)と臨地(病院)の連携の強化は、「連携モデル」と「連携委員会の規約」の開発によって示されるのか？ →連携強化を示すには他の要素が必要となってくるのではないか？実際の連携委員会開催の頻度、情報のフィードバック状況など。	プロジェクト計画の確認	プロジェクト計画のプロジェクト関係者の認識	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
実績	投入は計画どおりに実施されているか？	日本側の具体的な投入は計画通りに行われているか？	・当初計画との比較 ・投入内容の適切性	・専門家投入のタイミング、分野、人数 ・資機材供与のタイミング、種類、数量 ・ローカルコスト支援の実績 ・カウンターパート研修のタイミング、内容、受け入れ人数	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
		各4カ国カウンターパート国側の具体的な投入は計画通りに行われているか？	・当初計画との比較 ・投入内容の適切性	・カウンターパート配置の実績 ・ローカルコスト負担の実績 ・プロジェクト事務所・設備の提供	プロジェクト報告書			エルサルバドル専門家
	活動は計画どおりに実施されているか？	活動に遅れが出ているという報告に対する確認とその阻害要因は何か？	当初計画との比較、進捗	・活動計画と活動実績の確認 ・活動阻害・促進要因は何か？	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
		各活動はアウトプットの達成に十分か？	十分に実施されていない活動や効果が十分でない活動があるか？	活動内容の適切性	活動内容の検証 ・実施された活動以外に必要なものがあつたか？ ・不必要な活動はなかつたか？ ・投入が効果的にアウトプットへと変えられたか？	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	プロジェクト報告書	
								エルサルバドル専門家
								4カ国PTM
								4カ国カウンターパート
								4カ国カウンターパート

広域基礎教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
						プロジェクト報告書		
アウトプットは計画通りに達成されているか？(中間目標含む)	アウトプット1は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット1: 成果1 看護基礎教育指導者に対する教育が改善される	指標の達成度	指標1-1 各種「研修プログラム」が作成される	・研修プログラム文書、教材			プロジェクトチーム	
			指標1-2 開催される全出席者数/計画された対象者数が90%以上になる	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	
			指標1-3 研修実施計画に沿った研修が実施されている	・プロジェクト報告書			プロジェクトチーム	
			指標1-4 研修受講者のいる施設の90%以上が伝達講習会を実施する	・各国プロジェクトテクニカルマネージャーの報告書			プロジェクトチーム	
	アウトプット2は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット2: 成果2 看護教育の標準化に向けた活動が計画・実施される(グアテマラ、ニカラグア)	指標の達成度	指標2 看護基礎教育カリキュラムが開発される(グアテマラ、ニカラグア)	・看護教育基礎教育カリキュラム文書			プロジェクトチーム	
			アウトプット3は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット3: 成果3 看護に関する教育と臨地の連携が強化される	指標の達成度	指標3-1 各国において、教育・臨地連携モデルが開発される	・教育・臨地連携モデル文書		
		指標3-2 各国において教育・臨地連携委員会規約が開発される	・教育・臨地連絡委員会規約書				プロジェクトチーム	
アウトプット4は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか？ アウトプット4: 自立発展のための活動が推進される	指標の達成度	指標4-1 各国における各種委員会が発足し活動が継続される	・各国プロジェクトテクニカルマネージャーの報告書			プロジェクトチーム		
		指標4-2 モニタリング・評価結果に基づき、問題点が改善される	・各国プロジェクトテクニカルマネージャーの報告書			プロジェクトチーム		
プロジェクト目標は達成される見込みはあるか？	プロジェクト中間地点におけるプロジェクト目標の達成状況は？ プロジェクト目標: エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、ドミニカ共和国における看護基礎教育指導者の能力が向上する	指標の達成度	看護基礎教育指導者の8割が研修済みである施設において、学生による5段階評価で3.5以上の評価を得る	・アンケート調査			プロジェクトチーム	
			学生が、学習施設の臨床指導者から、5段階評価で3.5以上の評価を得る(⇒指導者の能力の向上を学生の評価が上がることで測れるのか？これはプロ目より高次の目標となるのではないか？)	・アンケート調査			プロジェクトチーム	
			補足情報: 実際教育と臨地の連携がなされることによって、看護基礎教育指導者の能力がどのように向上したか？	・カウンターパート ・専門家			日本人専門家	
						エルサルバドル専門家		
						4カ国PTM		
						4カ国カウンターパート		
					プロジェクト報告書			

広域基礎教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
			プロジェクト目標達成度	<p>補足情報: 看護教育が標準化されたこと によって、看護基礎教育指 導者の能力がどのように向上 したか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターパート ・専門家 			日本人専門家
								エルサルバドル専 門家
								4か国PTM
								4か国カウンター パート
						プロジェクト報告 書		
				<p>補足情報: ファミリーーターの研修にお ける知識(自信)、態度、実践 が、プロジェクト開始時と比較 してどのように変化している か?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターパート ・専門家 			日本人専門家
								日本人専門家
								エルサルバドル専 門家
								4か国PTM
								4か国カウンター パート
						プロジェクト報告 書		
	上位目標の達成の見込み はあるか?	プロジェクト中間地点において上位目 標の達成見込みは予測できるか? 上位目標: 中米カリブ地域における看護教育の 質が向上する	上位目標達成見 込み	<p>指導者間のネットワークが構 築され、定期的な情報交換 を行う</p> <p>国内外の看護学会などにお いて、看護教育研究の成果 が発表される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト報告 書 ・委員会等議事録 <ul style="list-style-type: none"> ・看護教育関連 誌・Web等 			プロジェクトチー ム
実施 プロ セス	技術移転の方法に問題は ないか?	どのようなプロセスで専門家から、最 終受益者へ技術移転が実施されてい るか?		<ul style="list-style-type: none"> ・専門家からC/Pへの技術移 転状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト報告 書 ・カウンターパート ・専門家 ・組織図 			日本人専門家
								エルサルバドル専 門家
								4か国PTM
						プロジェクト報告 書		
	プロジェクトの運営管理に問 題はないか?	エルサルバドルと他4か国という広域案 件でのプロジェクトモニタリング状況に おいて、プロジェクトにおいて、どのよ うな指標、事象を誰がモニターしてい るか?		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング方法 ・4か国のプロジェクト進捗状 況のモニタリング状況(ホー ムページの活用、各国CPに よるファミリーーター研修の 巡回指導時の活用、TV会議 の活用) ・業務報告会議の開催頻度 ・業務報告書の作成頻度 ・結果のフィードバック状況 ・外部条件の変化に応じた対 応の経験 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト報告 書 ・カウンターパート ・専門家 			日本人専門家
								エルサルバドル専 門家
								4か国PTM
						プロジェクト報告 書		
	プロジェクト実施の際に、どういったこ とが予想以上に手間がかかったか?			<ul style="list-style-type: none"> ・エルサルバドルと他4か国間 におけるコミュニケーション状 況 ・意思決定システム ・問題解決プロセス(問題認 識の共有含む) ・信頼関係の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト報告 書 ・カウンターパート ・専門家 			日本人専門家
								エルサルバドル専 門家
								4か国PTM
								4か国カウンター パート

広域基礎教育
計画・実績・実施プロセスの確認表

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
						プロジェクト報告書		
		本プロジェクトにおいてJICA本部・在外事務所に対してどのような支援を求めるか？		<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト実施中のモニタリング状況(軌道修正への迅速な対応・助言はあったか?) 現場との十分なコミュニケーション 国内の関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 	プロジェクト報告書		日本人専門家
	実施機関やカウンターパートのプロジェクトに対する認識は高いか？	実施機関やC/P達はプロジェクト名の意味と、プロジェクトの目指す方向性を正しく理解しているか？		<ul style="list-style-type: none"> C/Pのオーナーシップ Project Angelesの意味確認 プロジェクトの方向性 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 		エルサルバドル専門家	日本人専門家
								4カ国PTM
						プロジェクト報告書		4カ国カウンターパート
	適切なカウンターパート(プロジェクト実施者)が割り当てられたか？	委員会の設置、研修の実施等において十分な能力を持つC/Pが割り当てられたか？		<ul style="list-style-type: none"> カウンターパートの役職、業務内容、義務、権限、能力 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 			日本人専門家
						プロジェクト報告書		
						組織図		
	専門家はプロジェクトに対して適切であったか？	専門家の分野、派遣時期、指導内容等はプロジェクト目標、成果の達成等に合わせて適切に計画され、派遣されたか？		<ul style="list-style-type: none"> 専門家の配置、業務内容、義務、権限、能力 	<ul style="list-style-type: none"> カウンターパート 専門家 			日本人専門家
								エルサルバドル専門家
								4カ国PTM
								4カ国カウンターパート
						プロジェクト報告書		
	プロジェクトの実施過程で生じている問題や、効果発現に影響を与えた要因は何か？			プロジェクトにおける問題点、プロジェクトの実施過程における阻害要因・促進要因	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家 		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
								4カ国PTM
						プロジェクト報告書		
	他ドナー・支援団体との連携は適切に行われているか？	看護教育(基礎教育)にかかる他ドナー・支援団体との連携状況はどのようなになっているか？		<ul style="list-style-type: none"> 看護教育関連の他ドナー・支援団体の有無 (もしあれば)それら団体のプロジェクトの方向性、連携状況 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 カウンターパート 専門家(あればドナー資料) 			日本人専門家
								エルサルバドル専門家
								4カ国PTM
						プロジェクト報告書		

広域基礎教育
評価グリップ(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
妥当性	【必要性】 ターゲットグループのニーズに合致しているか？	当該4カ国の看護基礎教育指導者(看護教員及び臨床実習指導者)にとって、指導者能力の向上が求められているか？		・当該4カ国における看護基礎教育指導者のレベル	・保健省 ・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			4カ国保健省
								日本人専門家
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
								4カ国カウンターパート
						関連文書		
	【優先度】 相手国の開発政策との整合性はあるか？	当該4カ国の保健セクター政策に、看護基礎教育の質の向上が含まれているか？		保健セクター政策	・保健省政策 ・カウンターパート			4カ国保健省
						保健教育政策		
	当該4カ国の政策に医療サービスの向上が含まれているか？		保健セクター政策	・保健省政策 ・カウンターパート			4カ国保健省	
					保健サービス政策			
【優先度】 日本の援助政策・JICA国別事業実施計画との整合性はあるか？	我が国のODA戦略と合致しているか？		対中南米ODA政策	・国別データブック ・外務省ODA基本方針	ODA政策			
	プロジェクトの方向性はJICAの国別事業実施計画と合致しているか？		JICA国別事業実施計画	・ JICA国別事業実施計画 ・ JICA関係者	JICA国別事業計画			
						JICA関係者		
	【手段としての適切性】 プロジェクトの計画の妥当性は？	各4カ国のプロジェクトで扱うそれぞれの異なるテーマは、各国の状況と合致しているか？	プロジェクト計画の根拠	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4カ国PTM	
						各4カ国保健政策		
							4カ国カウンターパート	
							日本人専門家	
	4カ国一緒にプロジェクトを実施する、というプロジェクトの妥当性は何であるか？		プロジェクト計画の根拠	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		エルサルバドル専門家		
							4カ国PTM	
					プロジェクト報告書			
							4カ国保健省	
	【手段としての適切性】 ターゲットグループの選定は適正だったか？(対象、規模、男女比等)	ターゲットグループ「看護基礎教育指導者(看護教員及び臨床実習指導者)」は、プロジェクトが本来目指している援助の対象となるべき受益者(直接受益者または最終受益者)であるか？		・課題に対しての実施根拠			4カ国保健省	
						日本人専門家		

広域基礎教育
評価グリップ(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
							エルサルバドル専門家	
						プロジェクト報告書		
	【手段としての適切性】 看護基礎教育の質の向上を図る上で、日本の技術の優位性はあるか？	日本が既に支援した「エルサルバドル看護教育強化プロジェクト」(1997年6月～2002年5月)、またJICAによる他のプロジェクトのどういった知見・成果・援助技術が本プロジェクトに利用されているか？		・日本側の看護基礎教育の指導者育成に係る援助ノウハウ・技術	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			日本人専門家
	第3国専門家がプロジェクトに加わる妥当性があるか？							エルサルバドル専門家
	【その他】 プロジェクト実施期間、プロジェクトを取り巻く環境(政策、経済、社会など)の変化はあったか？	【その他】 プロジェクト実施期間、プロジェクトを取り巻く環境(政策、経済、社会など)の変化はあったか？		・当該4カ国の大幅な政策変更の有無 ・経済状況・社会状況の有無	・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 ・保健省		保健省	
							日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
						プロジェクト報告書		
有効性	【プロジェクト目標の達成予測】 プロジェクト目標はプロジェクト期間内に達成可能か？(実績の検証結果)	(エルサルバドル、)グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、ドミニカ共和国における看護基礎教育指導者のどのような能力が、どれくらいまで向上しているか？	プロジェクト目標の達成度 投入実績 活動の状況	計画と実績	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
	【因果関係】 各アウトプットはプロジェクト目標の達成に寄与するか(または、アウトプットが他のアウトプットの達成に寄与するか)？ 「アウトプットが産出されればプロジェクト目標が達成できるだろう」という論理にないか？	アウトプット1「看護基礎教育指導者に対する教育が改善される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
							4カ国ファンリテーター	
						プロジェクト報告書		
		アウトプット2「看護教育の標準化に向けた活動が計画・実施される」(グアテマラ・ニカラグア)ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							グアテマラ・ニカラグアPTM	
							グアテマラ・ニカラグア/カリキュラム委員会	
						プロジェクト報告書		
		アウトプット3「看護に関する教育と臨地の連携が強化される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか？	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	

広域基礎教育
評価グッド(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
							PTM	
		アウトプット4「自立発展のための活動が推進される」ことがどのようにプロジェクトの達成に貢献するか?	論理の確認	アウトプットとプロジェクト目標の論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書	プロジェクト報告書		
							日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
							4カ国ファシリテーター	
							PTM	
						プロジェクト報告書		
	【因果関係】プロジェクト目標を達成するために満たされるべき外部条件(プロジェクトの外側のリスク)は何かあるか?現時点においても外部条件は正しいか?	グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、ドミニカ共和国において研修及びモニタリング・評価の費用を確保することができているか?(モニタリング・評価とは何に対するモニタリング・評価か?成果1の活動としてファシリテーター研修後3ヶ月後から実施される研修モニタリング?または、各国の教育・臨地委員会にて各委員会が実施するモニタリング・評価か?)	論理の確認	外部要因とプロジェクト目標との論理性の認識	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			日本人専門家
								4カ国PTM
						プロジェクト報告書		
効率性	【アウトプットの産出】アウトプットの達成状況は適切か?(実績の検証結果)	アウトプット1は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット1: 看護基礎教育指導者に対する教育が改善される		達成度 /アウトプットの達成状況	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
		アウトプット2は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット2: 看護教育の標準化に向けた活動が計画・実施される		達成度 /アウトプットの達成状況	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
		アウトプット3は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット3: 看護に関する教育と臨地の連携が強化される		達成度 /アウトプットの達成状況	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
		アウトプット4は、中間評価時に達成されるべき目標は何で、現在はどこまで達成されているか? アウトプット4: 自立発展のための活動が推進される		達成度 /アウトプットの達成状況	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
	【アウトプットの産出】アウトプットの達成への促進・阻害要因はあったか?	看護研修研究センターのキャパシティによるプロジェクトの研修活動を縮小せざるを得ない状況は観察されていないか?		アウトプット産生の促進・阻害要因	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			4カ国保健省
		アウトプットがうまく産出されていない場合、それを阻害する要因は何か? あるいは、アウトプットの産出が促進されている場合、その要因は何か?					日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
							4カ国カウンターパート	
							PTM	

広域基礎教育
評価グッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
【因果関係】 各活動はアウトプットの達成に十分か？		プロジェクトで行われている活動はアウトプットを達成するために十分だったか？	計画と実績の比較	計画と活動実績	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書	プロジェクト報告書		
							日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
							4カ国PTM	
								4カ国カウンターパート
								PTM
【因果関係】 投入はアウトプット達成に十分か？(機材、本邦研修、専門家(長期・短期)、現地経費、「エ」国側負担など)		投入はアウトプット達成に十分か？ 事前報告にて、適切であるとの回答があるか、どの点が具体的に優れているか？ また、カウンターパートと専門家に関して量的に不足しているとプロジェクトは認識しているが、それによって、オーバーワークやそれ以外の弊害は具体的に何かあるか？	計画と実績の比較		・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			日本人専門家
							エルサルバドル専門家	
								PTM
						4カ国PTM		
						プロジェクト報告書		
無駄な投入・コストはないか？ プロジェクトはコスト削減努力を行っているか？(各国に状況に応じた低コスト研修の工夫が実行されているか？) 第三国専門家の活用は効果的であったか？ 各国の研修費用の負担状況は？			計画と実績の比較	計画と投入実績 ・専門家派遣実績 ・資機材供与実績 ・カウンターパートの研修	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
								PTM
						4カ国PTM		
						プロジェクト報告書		
投入の時期は適切か？			計画と実績の比較	実績 ・ローカルコストの支援実績 プロジェクトの意見	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
								PTM
						4カ国PTM		
						プロジェクト報告書		
投入の質は適切か？			計画と実績の比較		・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
								PTM

広域基礎教育
評価グリッド(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
						4か国PTM		
						プロジェクト報告書		
		成果4の活動とプロジェクト目標達成に向けた活動はどのような関係性があるか？(上位目標に対する活動であるか？)		アウトプット産出に貢献しなかった投入はあったか？	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
						4か国PTM		
						PTM		
						プロジェクト報告書		
インパクト	【上位目標達成の見込み】 (投入・アウトプットの実績、活動の状況に照らし合わせて)上位目標はプロジェクトの効果として発現が見込まれるか？また、達成の目標時期はいつまでと定めるか？ 上位目標:中米カリブ地域における看護教育の質が向上する	【上位目標達成の見込み】 (投入・アウトプットの実績、活動の状況に照らし合わせて)上位目標はプロジェクトの効果として発現が見込まれるか？また、達成の目標時期はいつまでと定めるか？ 上位目標:中米カリブ地域における看護教育の質が向上する		上位目標の達成見込み	*実績及び実施プロセス確認表の結果を使用する			
	【因果関係】 上位目標とプロジェクト目標は乖離していないか？	当該4か国における看護基礎教育指導者の能力が向上することによって、中米カリブ地域における看護教育の質が向上するか？ (⇒当該4か国のプロジェクトの効果が他国へ波及するための仕組みがプロジェクトの枠組みの外側で作られているか？ ⇒また、看護基礎教育指導者の能力向上を図った場合に、継続教育を含む看護教育の質全体を向上することができるのであるか？ 後述の上位目標への外部条件で設問設定)		(・プロジェクトデザインの論理性 ・プロジェクト計画と実際の状況との比較 ・中米カリブ地域における看護組織の稼働状況 ・中米カリブ地域における看護組織でのプロジェクト効果の波及・影響の可能性の有無 ・看護基礎教育の向上が看護継続教育に与える影響の有無、もし影響がある場合、どのような影響をもたらしているか？)	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4か国保健省
								4か国PTM
						プロジェクト報告書		日本人専門家
	【波及効果】 正負のインパクト(政策、社会、文化、環境、技術的などの視点で)が発生したか？	【波及効果】 正負のインパクト(政策、社会、文化、環境、技術的などの視点で)が発生したか？		想定された、あるいは想定されていなかったマイナスあるいはプラスの波及効果の有無	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家		日本人専門家	
							エルサルバドル専門家	
						4か国PTM		
						PTM		
						プロジェクト報告書		
		看護研修研究センターのキャパシティによる研修活動の縮小は観察されていないか？		本プロジェクトの開始後に、現行研修活動が縮小され、負の影響が生じているか否か？	・カウンターパート ・専門家 ・プロジェクト報告書			「エ」国保健省
								日本人専門家
	【波及効果】 上位目標を達成するために、他に満たされるべき条件が存在するか？	《波及効果をもたらすための各国の看護教育状況の確認》 それぞれの国で看護教育の質を向上するためにどのような波及の仕組みをもっているか？						4か国保健省
								4か国PTM

広域基礎教育
評価グッド(評価5項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
		《波及効果をもたらすための各国の看護教育状況の確認》 当該4カ国がそれぞれの国で看護教育の質を向上させるにあたって、看護基礎教育指導者の能力の向上以外に、教材・教育機材・施設の質や教育システムの質の向上を各国保健省が担保できるか？		・中米カリブ地域における保健省の看護教育の状況	保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	関連文書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
				・中米カリブ地域における各国の看護教育の現状	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家	関連文書	日本人専門家	4カ国保健省
						プロジェクト報告書		4カ国PTM
自立発展性	各国保健省は、看護基礎教育指導者の能力の向上をプロジェクト終了後も引き続き維持・継続できるか？ (財政、政策、人的資源、技術などの視点から)	【財政面】 現在実施されている看護基礎教育指導者の能力の向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するための予算を各国保健省が確保できる見込みはあるか？		政府の方針とプロジェクトの関連 ・経常経費を含む予算の確保は行われているか？当該4カ国の保健省による予算措置は十分講じられているか？ ・プロジェクト実施により将来の予算が増える可能性はどの程度あるか？ ・研修予算確保のための対策は十分か？ ・研修受講料徴収の検討は？ (・CPへの研修経費の計算方法、他ドナーまたはNGOへの協力依頼方法、各国保健省への予算申請方法が身につけられているか？)	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4カ国保健省
						プロジェクト報告書		日本人専門家
						プロジェクト報告書		4カ国カウンターパート
								4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
		【政策面】 現在実施されている看護基礎教育指導者の能力の向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するために当該4カ国でどのような政策が必要であるか？		政府の方針とプロジェクトの関連 ・看護教育に係る現在の政策、将来的な展望 ・看護基礎教育・継続教育の質の向上のために、プロジェクトの効果を中米カリブ諸国に普及する制度・政策の有無	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
								4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
		【制度面】 現在実施されている看護基礎教育指導者の能力の向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するために、プロジェクトで設置された委員会が継続するためにどのような制度が必要か？		政府の方針とプロジェクトの関連 ・看護教育に係る現在の政策、将来的な展望 ・看護基礎教育・継続教育の質の向上のために、プロジェクトの効果を中米カリブ諸国に普及する制度・政策の有無	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
								4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						組織図		
		【人的資源・組織面】 現在実施されている看護基礎教育指導者の能力向上を、プロジェクト終了後に維持・継続するために、具体的にどのような人材を配置する計画があるか？PTMがプロジェクト終了後も継続して、プロジェクトで実施してきた活動を行えるか？		・組織変更予定の有無 ・組織図・人員配置状況 ・自立発展を強化するために各国に設置されたCP (PTM) がプロジェクト終了後も看護教育の指導者能力向上に従事することができるか？	・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家			4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						プロジェクト報告書		
								4カ国保健省
						プロジェクト報告書	日本人専門家	
						組織図		
		【技術面】 現在実施されている看護基礎教育指導者の能力向上に関する活動をプロジェクト終了後に維持・継続するための技術レベルや仕組みを保健省看護課が継続できる見込みはあるか？		・政策方針とプロジェクトの関連 ・プロジェクトで用いられる技術移転の手法は受容されつつあるか？(技術レベル、社会的・習慣的要因など)			日本人専門家	
								エルサルバドル専門家

広域基礎教育
評価グリッド(評価項目)

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
				<ul style="list-style-type: none"> ・資機材の維持管理は適切に行われているか？ ・普及のメカニズムはプロジェクトに取り込まれているか？ ・実施機関が普及のメカニズムを維持できる可能性はどの程度あるのか？（プロジェクトで設置された各国のPTMが、プロジェクト終了後も国を超えて効果的に機能することができるのか？） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			4カ国PTM
							PTM	
						プロジェクト報告書		
							日本人専門家	
								エルサルバドル専門家
					<ul style="list-style-type: none"> ・保健省 ・プロジェクト報告書 ・カウンターパート ・専門家 			4カ国PTM
							PTM	
						プロジェクト報告書		

二国間協力(継続協力)と広域協力(基礎教育)の関連性に関する設問

評価項目	評価設問		判断基準・方法	必要なデータ	情報源	Data Collection		
	主設問	副設問				文献レビュー	インタビュー	質問票
広域協力(基礎教育)と二国間協力(継続協力)の関連性	チーフアドバイザー1人、業務調整1人、長期専門家1人というプロジェクト実施状況において、2つのPDMによってプロジェクトを並行運営する上での問題点はあるか？	4カ国を対象とする広域案件と「エ」国を対象とするパイ案件を並行することによる、専門家業務量の負担が大きいことが問題として挙げられているが、具体的にどのような弊害がもたらされているか？		・専門家の業務負担	・専門家			日本人専門家
						プロジェクト報告書		
	2つのプロジェクトを並行運営するにあたっての利点は何であるか？	2プロジェクト活動の内容の重複があるか？ある場合、それを各々行うのではなく1回で行うことにより効率性を高める事例はあるか？共通した活動を行うような事例はあるか？		・専門家の業務において、広域案件とパイ案件が内容的に重複するか？それとも両者個々に行われているのか？	・専門家 ・カウンターパート			日本人専門家
								エルサルバドル NPTM

